

平成29年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】新課題講習1

※この講習を受講する方は ハ-101 を受講することができません。

クラスCD	ハ-301	開講日	8月24日(木)
対象職種	教諭・養護教諭・栄養教諭		
講習科目名	学校臨床心理学	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	金丸 隆太 (かねまる りゅうた) 守屋 英子 (もりや えいこ)	所属	大学院教育学研究科
主な受講対象者	全教員	担当時間	6
講習内容	1)不登校, いじめ, 発達障害, 児童虐待など, 学校園での今日的課題に対応するために, 臨床心理学ではどのように考え, 実践するかをチーム学校の視点から学ぶ。 2)仮想事例を用い, 園児・児童・生徒や保護者に関わる方法を演習する。 3)臨床心理学の中から特に表現療法に焦点を当てる。 4)絵画療法について演習も取り入れて体験的に学ぶ		
到達目標	1)教育現場で応用できる臨床心理学の考え方を身につける。 2)特に教育相談の領域で実践可能な技法を知る。		
受講者への事前連絡事項	・お手持ちの彩色用具(クレヨン・クーピー・色鉛筆など)を持参して下さい。 (こちらでもある程度用意しますので、無い場合には購入する必要はありません。)		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新課題講習4

※この講習を受講する方は ハ-104、ハ-204 を受講することができません。

クラスCD	ハ-304	開講日	8月24日(木)AM
対象職種	教諭・養護教諭・栄養教諭		
講習科目名	発達障害児への支援に関わる最近の動向	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	勝二 博亮(しょうじ ひろあき)	所属	教育学部
主な受講対象者	全教員	担当時間	3
講習内容	通常の学級に在籍する発達障害児への支援が注目されているが、この講義では発達障害児の中でも主に学習障害(LD)と注意欠如多動性障害(ADHD)に関して、脳科学的知見も紹介しながら、具体的な発達障害児への支援方法について論じていく。		
到達目標	科学的な視点から子どもを捉えなおすことで、新たな見方で子どもを理解しようとすることができる。		
受講者への事前連絡事項	適宜プリントを配布する。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ハ-304	開講日	8月24日(木)PM
対象職種	教諭・養護教諭・栄養教諭		
講習科目名	発達障害児への支援に関わる最近の動向	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	東條 吉邦(とうじょう よしくに)	所属	教育学部
主な受講対象者	全教員	担当時間	3
講習内容	<p>発達障害に関する最近の動向について概説し、発達障害の概念と支援の基本について説明する。特に自閉症・アスペルガー症候群等の広汎性発達障害(自閉スペクトラム症)を中心に論じる。</p> <p>1)発達障害及び特別支援教育に関連する我が国の近年の施策動向について概説する。</p> <p>2)生物-心理-社会(bio-psycho-social)統合モデルから発達障害の概念を説明する。</p> <p>3)自閉症、アスペルガー症候群等の広汎性発達障害(自閉スペクトラム症)について概説する。</p> <p>4)限局性学習症(SLD)、注意欠如・多動症(ADHD)等について概説する。</p> <p>5)当事者視点からの支援について概説する。</p> <p>6)発達障害(特に自閉スペクトラム症)の支援の基本、症状の改善・軽減や予防の可能性について概説する。</p> <p>7)認定試験を実施する。</p>		
到達目標	<p>1)発達障害の概念について適切に理解できる。</p> <p>2)発達障害(特に自閉スペクトラム症)の支援の基本的事項について説明できる。</p> <p>3)特別支援教育に関する施策の動向について説明できる。</p>		
受講者への事前連絡事項	適宜プリントを配布する。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験の方法	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新課題講習8

※この講習を受講する方は ハ-107 を受講することができません。

クラスCD	ハ-308	開講日	8月24日(木)AM
対象職種	教諭・養護教諭		
講習科目名	ライフステージ別生涯スポーツの理論と実際	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	日下 裕弘 (くさか ゆうこう)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(保健・保健体育)・養護教諭	担当時間	3
講習内容	・我が国のスポーツ政策の中心概念である「生涯スポーツ」の理論とその実際について、ライフステージ別に紹介する。本講習では特に、幼少年期の「遊び」と青年期の「スポーツ」、および青少年の「体験活動」に焦点を当てる。		
到達目標	子ども(幼・小・中・高)の「遊び」「スポーツ」「体験活動」の教育的意義について理解する。		
受講者への事前連絡事項	特になし		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ハ-308	開講日	8月24日(木)PM
対象職種	教諭・養護教諭		
講習科目名	子どもの運動と健康	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	松坂 晃 (まつざか あきら)	所属	全学教育機構
主な受講対象者	小・中・高教諭(保健・保健体育)・養護教諭	担当時間	3
講習内容	子どもの肥満や痩せ, 体力・運動能力, 身体活動, 生活習慣病, 学校運動器検診などに関する現状を紹介するとともに, 運動トレーニングの効果や長期的影響について文献を紹介しながら考察する。		
到達目標	運動, 体力, 健康に関する現状と研究動向および学習指導要領との関連を理解し, 活用することができる。		
受講者への事前連絡事項	特になし		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新課題講習9

※この講習を受講する方はハ-109を受講することができません。

クラスCD	ハ-309	開講日	8月24日(木)
対象職種	教諭・養護教諭・栄養教諭		
講習科目名	身体コミュニケーション&コーチング	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	加藤 敏弘(かとう としひろ)	所属	人文社会科学部
主な受講対象者	全教員	担当時間	6
講習内容	<p>児童生徒の心身の発達や人間形成上の課題を踏まえた上で、次の2点を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの媒体として身体を持つ意味を非言語コミュニケーションを理解することから考え、子どもたちとのふれあいをさまざまなワークを通して見つめ直す。 ・企業や教育現場などさまざまな場面で活用されているコーチングの基本を学び、各種ワークシートを用いて学校現場でのコーチングを考える。 		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの媒体としての身体についての理解を深め、自己の身体を内観し、他者との向き合い方を理解し、子どもたちとのふれあいを見つめ直すことができる。 ・コーチングの歴史と基本的な考え方を理解し、学校現場でのコーチングについて具体的な方策を考案することができる。 		
受講者への事前連絡事項	子どもたちとの関係性を身体的な側面から観察しておいて下さい。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新課題講習14

クラスCD	ハ-314	開講日	8月24日(木)
対象職種	教諭・栄養教諭		
講習科目名	今後の食教育に求められる教育内容	講習の形態	講義・実習
担当講師名(ふりがな)	西川 陽子 (にしかわ ようこ)	所 属	教育学部
主な受講対象者	中・高教諭(家庭)・栄養教諭	担当時間	6
講習内容	<p>以下, 1)~3)の内容について講義と実験・実習により理解を深める。</p> <p>1)日本の食生活の現状と課題(子どもの食生活を中心に栄養学的視点から)</p> <p>2)和食とは何か(食文化教育が目指す到達点, 食文化と環境の関係)</p> <p>3)進む食の外部化への対応(消費者側に求められる食生活における姿勢と知識)</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・現在, 更に今後懸念される日本の食生活における問題を理解し, それらへの対応及び可能な改善努力ができる生活者を育むための家庭科授業の展開が考えられるようになる。 ・食文化の教育等を利用して, 食と環境の関係や食の安全など, より広い視野に立った食分野の授業展開が柔軟に図れるようになる。 		
受講者への 事前連絡事項	<ul style="list-style-type: none"> ・白衣(エプロン), ハンドタオル, 上履き(スリッパ)をご持参ください。 ・講義で使用するテキスト資料及び実習材料はこちらで用意します。 		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。